Creative Enzymes®

ヒト由来アルデヒド脱水素酵素2、組換え

Cat. No. NATE-0804

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ALDH2は、アセトアルデヒドから酢酸への化学□換を触媒するアルデヒド脱水素酵素ファミリーの一部です。ALDH2は、アルコール代謝の主要な酸化□路の第二の酵素です。ALDH2には、細胞質型とミトコンドリア型の2つの主要な肝臓アイソフォームがあり、これらは電気泳動の移動度、動力学的特性、細胞内局在によって異なります。ほぼすべての白人は2つの主要なアイソザイムを持っていますが、約50%の東洋人は細胞質型アイソザイムのみを持ち、ミトコンドリア型アイソザイムを省略しています。東洋人の急性アルコール中毒の発生率が白人に比べて非常に高いのは、ミトコンドリア型アイソザイムが存在しないためです。ALDH2はアセトアルデヒドに□して低いKmを持ち、ミトコンドリアマトリックスに局在しています。
別名	ALDM; ALDHI; ALDH-E2; MGC1806; ALDH2; アルデヒド脱水素酵素ミトコンドリア; ALDHクラス2

製品情報

種	人間
由来	E. coli
外□	滅菌フィルター処理された透明な溶液。
分子量	54.5 kDa
純度	SDS-PAGEによって決定された90.0%以上。
活性	> 0.14 ユニット/ミリリットル
緩衝液	ALDH2タンパク質は、20mM Tris-HClバッファー、pH-7.5、1mM DTT、1mM EDTA、および10%グリセロールを含んでいます。
単位定義	1ユニットは、pH 8、25°Cの条件下で、β-NAD、カリウム、チオールの存在下で、1分あたり1μモルのアセトアルデヒドを酢酸に酸化します。

保管・発送情報

安定性	バイアルを-20°Cから-80°Cで保管してください。推□温度で保管すると、このタンパク質は12ヶ月間安定です。凍結-解凍サイクルを防いでください。